



＼ 朝来市出身の児童文学作家 /

# 森はなの本

「じろはったん」第7回日本児童文学者協会新人賞

「こんこんさまにさしあげそうろう」第5回絵本にっぽん大賞

手に取ってご覧ください！

7月21日（日）まで





和田山図書館

森はなさんってどんな人



森はなが伝えたかった  
「いとのおしむ心」

森はなは、熊本県和国山所真田出身の児童文学作家です。童話作家、劇作家、演劇者としての多岐にわたる創作活動を続け、童話界、演劇界を本格的に活躍しました。戦前から戦後の児童文学界に、独自の視点のある童話と対峙し、人々の心を揺るがせた数々の傑作を生み出した。『おさよつばさ』で日本児童文学者協会新人賞を受賞し、『おさよつばさ』として脚色を加えました。『おさよつばさ』は、その後も、90歳近くまで、ふんふんと想像の翼を広げ続けた物語を多く刊行しました。森はな文学の根柢にあるのは、「いとのおしむ心」です。人をいとおしむ、自然をいとおしむ、花を愛、そしてふるさとをいとおしむ心です。

朝来市出身の児童文学作家 / 森はなの本  
「おさよつばさ」著 / 日本児童文学者協会新人賞  
「おさよつばさ」著 / 朝来市出身の児童文学作家 / 森はなの本  
7月21日(日)まで



「おさよつばさ」の出版記念  
2019年(2019)  
朝来市出身の児童文学作家 / 森はなの本



中島家の7人きょうだい  
大正6年(1916)頃  
朝来市で。左から右へ、次女、三女、長女、次男、長男、次男、長男



あさご森の図書館